

広川町立下広川学校 沿革史

年度	沿 革 事 項
明治 6年	知徳区に、知徳小学設置する。
明治 7年	一條区に一條小学、藤田区に藤田小学設置する。
明治10年	牟礼、一條、藤田の三村組合立の広川小学を知徳に設置する。
明治12年	道路遠隔、河水汎溢のため、一條に支校を設置する。
明治14年	一條支校を廃止し、一校を増築する。
明治15年	太田村(現中広川校区)が広川小学に加入する。
明治17年	児童数増加のため、校舎一棟を新設する。
明治26年	太田村が分離。下広川尋常小学校と改称する。
大正 8年	三広川村組合立広川高等小学校を廃止し、本校に高等科を設置、下広川尋常高等小学校と改称する。
昭和16年	学制改革によって下広川国民学校と改称する。
昭和19年	福岡県から旌表の表彰を受ける。
昭和22年	学制改革によって下広川小学校と改称する。
昭和30年	広川町、荒木町、筑後市に分村合併し、一部児童を荒木小、羽犬塚小へ送る。
昭和33年	隣接の元下広川中学校校舎を小学校に併合する。
昭和40年	鉄筋コンクリート校舎(6教室)を竣工する。(現第一棟西側)
昭和44年	第二棟1階(音楽室・理科室)を竣工する。
昭和49年	体育館を竣工する。百周年記念式典を行う。
昭和58年	福岡県教育委員会研究指定校研究発表会(教育課程)を行う。
昭和59年	八女地区教育論文で最優秀賞を受ける。
昭和59年	鉄筋コンクリート校舎(管理棟・家庭科室・保健室・6教室)を竣工する。(現第一棟東側)
昭和60年	運動場が拡張され、新校舎落成記念碑を建立する。
平成 元年	優良PTA文部大臣賞を受賞する。
	文部省教育研究指定委嘱校(道徳教育)研究発表会を行う。
平成 4年	県・八女郡学校給食会指定・委嘱研究発表会を行う。
平成 7年	パソコン教室が設置される。
平成17年	広川町学力向上指定研究を開始する。せきじんネットが始まる。
平成19年	筑後地区国語科研究発表会を行う。
平成21年	文部科学省指定「学力向上実践研究発表会」を行う。
平成22年	文部科学省指定「確かな学力に係る実践的調査研究発表会」を行う。
平成25年	福岡県教育委員会研究指定「広川町学力アップ推進事業研究発表会」を行う。
平成27年	校舎改築第1期工事完了(図書室、多目的室、理科室、パソコン室、音楽室、家庭科室、6年教室)
平成28年	福岡県重点課題研究指定に係る研究発表会を行う。(予定11月8日)